

2025年3月25日

## 「MSAケアWebサービス」健康経営を支援する新機能をリリースします

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗）は、2025年3月28日（金）から、ヘルスケアサービスのプラットフォーム「MSAケアWebサービス」に新機能を導入し、法人のお客さまの健康経営をサポートします。生命保険の保障でお守りすることに加え、保障前後のサポートもワンストップでお届けし、お客さまの「笑顔で長生き」を応援していきます。



## 1. MSAケアWebサービスの新機能について

## (1) 従業員向け※1

従業員の健康管理をより効果的に支援するため、以下の機能を拡充します。

機能	概要
健康取組目標設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康診断結果※2に応じて、専門家（野口緑氏）の解説・アドバイス、おすすめの健康取組を表示します。</li> <li>解説・アドバイスを確認したうえで、おすすめの健康取組を選択することにより、自身の目標を設定できます。</li> </ul>
おすすめヘルスケアサービスの表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>性別・年齢等のお客さまの属性情報に応じて、おすすめのヘルスケアサービスを表示します。</li> <li>自身にあったサービスを一目で確認でき、サービスの選択ができます。</li> </ul>

※1 従業員以外のお客さまもご利用いただけます。

※2 健康診断結果は「撮るだけ健康チェック+」で読み取ります。「撮るだけ健康チェック+」はスマートフォン等のカメラを健康診断書にかざすだけで、「健康年齢※」\*「三大疾病・八大疾病入院リスク」などを無料でチェックできるMSAケアのサービスの1つです。

\*健康年齢は、株式会社JMDCの登録商標です。

## ＜健康取組目標設定画面のイメージ＞

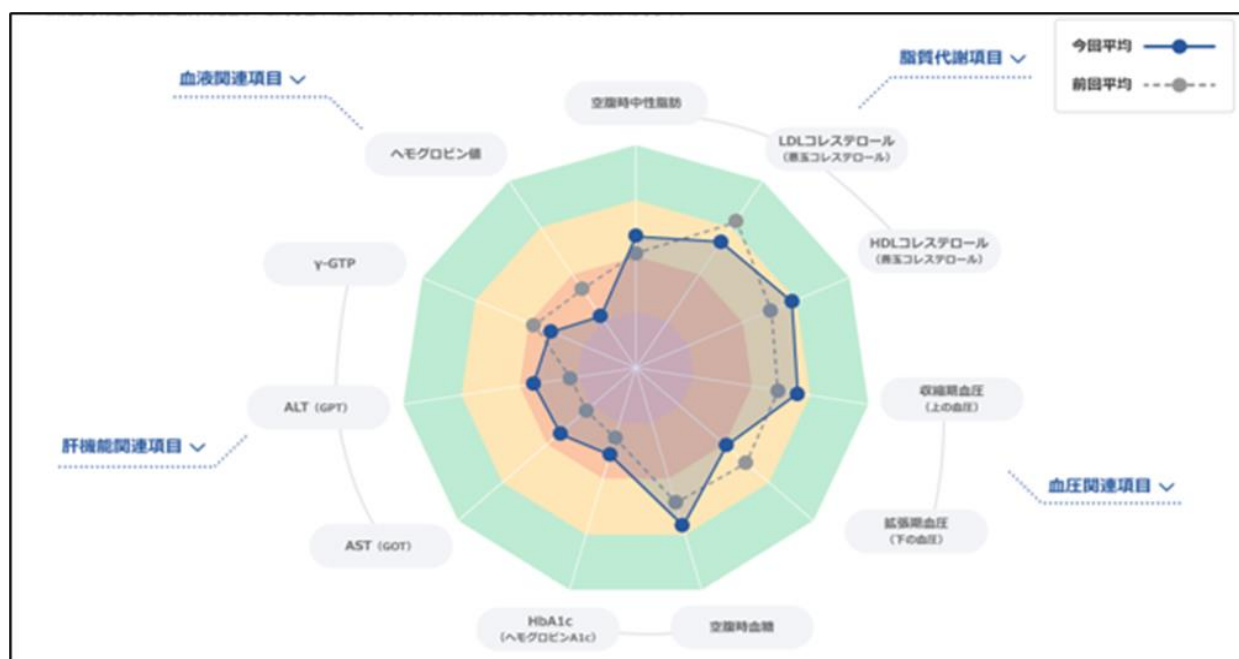
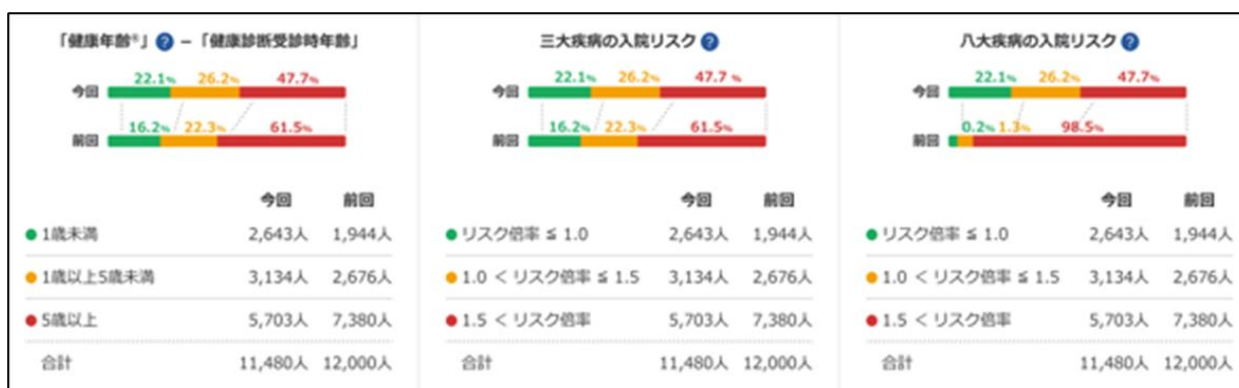
監修者のご紹介：野口 緑氏

- 大阪大学大学院医学系研究科 公衆衛生学 特任准教授
- 1986年、兵庫県尼崎市役所入庁。2000年から、メタボに着目した独自の保健指導で血管病による現職死亡ゼロの実績を上げ、「スーパー保健師」として注目される。2013年から大阪大学大学院招へい准教授、現在は大阪大学の特任准教授として、生活習慣病予防、保健指導介入の効果や手法の研究を行う。医学博士。

法人の健康経営取組みを支援するため、以下の機能を拡充します。

機能	概要
ダッシュボード機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員の健康診断結果、健康年齢、疾病入院リスク等をグラフ表示し、詳細データのダウンロードできる機能を提供します。</li> <li>・法人管理者はグラフから法人全体での健康状態、詳細データから従業員の個々の健康状態を把握できます。</li> </ul>

<ダッシュボード機能の画面イメージ>



## 2. 今後の取り組み

MSAケアは、約3,500社の法人に導入され、福利厚生制度としてご利用いただいています。今後も「MSAケア」をより多くのお客さまにご利用いただけるよう、機能やサービスを拡充し、さまざまな社会課題の解決をサポートして参ります。

以上